



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
10月 1日 “和みわかやま”東京レセプション
10月 8日 没後120年 睦奥宗光顕彰事業
10月15日 女性の力で地域を元気に！有田農業女子プロジェクト
10月22日 みんなで運動！みんなで健康！
10月29日 知事と語る

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:29~19:58

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

わかやまテレワークフェア

育児などをしながら家で仕事ができる、インターネットを使った働き方を紹介

日時:①11月16日(木) 12:30~15:00
②11月17日(金) 10:00~12:15、12:45~15:00

場所:①和歌山ビッグ愛(和歌山市)
②情報交流センター Big・U(田辺市)

定員:①100人②各50人 [先着順](#)

申込・問合せ:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月31日までに県庁労働政策課 FAX073-422-5004

✉e0606001@pref.wakayama.lg.jp [WEB](#)

※一時保育・手話通訳は要予約



広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



君の行く道は果てしなく遠い

昔は音楽愛好からほど遠い生活を送っていた私ですが、最近、中々音楽も良いなあと思ひ始め、クラシックの演奏を時々聴きに行き、私たちの若い頃流行ったニューミュージック、歌謡曲のCDを買い込んで時々聴いています。

そういう曲の中に、あ、これかと思う曲がありました。ザ・ブロードサイド・フォーというグループの歌っていた「若者たち」という曲です。「君の行く道は果てしなく遠い、だのになぜ歯をくいしばり、君は行くのか、そんなにしてまで」という詞が心にしみる中々良い曲です。実は、この曲を、私は高校3年の時の文化祭で3年E組の出し物として合唱をしました。音楽好きのクラスメイトがリーダーシップを取り、クラス50人全員が役割を持たされ、よく練習をしました。

当時高校3年生、それまでは何となくモラトリアムであるまき考えることなく、のほほんと育ってきた私ですが、これからの自分の行く道に思いを馳せたりして、希望2割不安8割の日々を送るようになっていました。その時に、この歌の歌詞は胸にしみました。

実は恥ずかしながら私はこの歌を学校でしか聴いたことがありませんでした。そこで熱心に皆をリードしてくれる学友の作詞作曲なんだろうと勝手に推測していました。でも歌は頭に残っていました。そこでCDを聴いて、そういうことだったのかと初めて作詞作曲者、歌手の名が分かりました。高校生活のあの一コマが脳裏に浮かび、楽しい高校生活を送らせてくれた懐かしい仲間感謝します。

今から考えても、私たちの来た道は果てしなく遠かったなあと思うのですが、何故か分からないが、そんなにしてまで一生懸命やってきたなあとも思います。でも、まだ「君の行く道」は果てしなく遠いんだろうなあとも思います。和歌山県政の行方も果てしなく遠く、その道も果てしなく遠いという感を毎日毎日感じています。しかし、行かなければなりません。そんなにしてまでも。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**